般演題 プログラム

第**1日目** 2018年7月26日困

会場: 秋葉原コンベンションホール

ポスター1 17:30~18:00

1-01 脊髄損傷後に増加する CCL5の役割とヒト骨髄間葉系幹細胞(hMSCs)の関与

- ○大滝 博和1)、矢倉 一道112)、圓谷 智海2)、渡邉 潤3)、宮本 和幸4)、佐藤 敦2)、 平泉 裕5)、本田 一穂1)
 - 1)昭和大学 医学部 顕微解剖学、2)昭和大学 藤が丘病院 整形外科、3)昭和大学 遺伝子組換え実験室、
 - 4) 昭和大学 藤が丘病院 救命救急センター、5) 昭和大学 医学部 整形外科

1-02 Anti-tumor immunity via the superoxide-eosinophil axis induced by lipophilic component of Mycobacterium lipomannan

- 〇伊藤 俊広 1 、平原 ${\bf g}^{1}$ 、那須 ${\bf e}^{1}$ 、矢野 郁也 2 、本橋 新一郎 3 、中山 俊憲 1
 - 1)千葉大学 医学研究院 免疫発生学、2)日本 BCG、3)千葉大学 医学研究院 免疫細胞医学

1-03 Allergin-1 immunoreceptor suppresses house dust mite-induced allergic Th2 responses

- 〇田原 聡子 $^{1/3)}$ 、三木 春香 $^{1/2)}$ 、人見 香織 $^{1)}$ 、Almeida Mariana $^{1)}$ 、柴垣 翔平 $^{1)}$ 、 金丸 和正 1 、岩田 佳奈子 1 、柴山 史朗 4 、住田 孝之 2 、渋谷 和子 1 、渋谷 彰 $^{1/3}$
 - 1) 筑波大学 医学医療系 免疫学研究室、2) 筑波大学 医学医療系 膠原病内科、
 - 3) 筑波大学 生存ダイナミクス研究センター(TARA)、4) 小野薬品工業 筑波研究所

1-04 短鎖脂肪酸 -GPR109A 経路によるマスト細胞依存性アレルギー反応抑制における IL-10と PGE。の寄与

- ○飯塚 雄輝¹⁾、藤垣 泉¹⁾、三浦 亮介¹⁾、蔭山 あづさ¹⁾、笠倉 和巳¹⁾、長田 和樹¹⁾、 久保 允人 $^{2)}$ 、八代 拓也 $^{1)}$ 、西山 千春 $^{1)}$
 - 1) 東京理科大学 基礎工学部 生物工学科、2) 東京理科大学 生命医科学研究所

1-05 気道上皮フコシル化はチリダニ誘導性アレルギー性気道炎症を増悪させる

- 〇策 愛子 $^{1)}$ 、廣瀬 晃 $^{-1)2)}$ 、伊藤 崇 $^{1)}$ 、佐藤 隆 $^{3)}$ 、後藤 義幸 $^{4)}$ 、清野 宏 $^{5)}$ 、中島 裕史 $^{1)}$
 - 1) 千葉大学 大学院医学研究院 アレルギー・臨床免疫学、
 - 2) 国際医療福祉大学 医学部 リウマチ・膠原病内科学、
 - 3) 産業技術総合研究所 創薬基盤研究部門・糖鎖技術研究グループ、
 - 4) 千葉大学真菌医学研究センター感染免疫分野 微生物・免疫制御プロジェクト、
 - 5) 東京大学 医科学研究所 炎症免疫学分野

1-06 IgE 依存性アナフィラキシーにおける TFH と TH2の役割

- ○原田 康代1)、久保 允人1)2)
 - 1) 東京理科大学 生命医科学研究所 分子病態学部門、
 - 2) 理化学研究所 統合医科学総合研究センター サイトカイン制御研究チーム

1-07 血管新生における ILC2の機能解析

- ○鉄 啓恵¹⁾²⁾、茂呂 和世¹⁾²⁾
 - 1) 理化学研究所 IMS 自然免疫システム研究チーム、2) 横浜市立大学 生命医科学研究科 生命医科学専攻

1-08 体内時計関連遺伝子 NFIL3 による気道アレルギー反応制御

- ○鈴木 愛海1)、久保 允人1)2)
 - 1)国立研究開発法人 理化学研究所 生命医科学研究センター サイトカイン制御研究チーム、
 - 2) 東京理科大学 生命医科学研究所 分子病態学研究部門

1-09 2型自然リンパ球による抗原非特異的アレルギー増悪機構の解明

- ○本村 泰隆1)、小安 重夫2)、茂呂 和世1)3)
 - 1) 理化学研究所 生命医科学研究センター 自然免疫システム研究チーム、
 - 2) 理化学研究所 生命医科学研究センター 免疫細胞システム研究グループ、
 - 3) 横浜市立大学 生命医科学研究科 免疫生物学研究室

1-10 糞線虫感染排虫後の IL-33 依存性 N. brasiliensis 感染抵抗性の獲得

○安田 好文、足立 匠、松本 真琴、中西 憲司 兵庫医科大学

ポスター2 18:00~18:30

1-11 表皮細胞ストレスにより増強する表皮抗原特異的 IgG2c 産生誘導機構の解析

○中野 直子

東京理科大学 生命医科学研究所

1-12 2- ヒドロキシプロピル - β - シクロデキストリンと K3 CpG-ODN の併用による 協調的なアジュバント効果

- 〇林 智哉 $^{1/2)}$ 、日下部 峻斗 $^{2/3)}$ 、百田 匡寿 $^{2/3)}$ 、小張 真吾 $^{2)}$ 、黒田 悦史 $^{2/3)}$ 、 小野寺 理沙子 4 、東 太志 1 、本山 敬 $^{-1}$ 、石井 健 $^{2)3}$ 、有馬 英俊 $^{1)5}$
 - 1)熊本大学大学院 生命科学研究部 製剤設計学分野、
 - 2) 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 アジュバント開発プロジェクト、
 - 3)大阪大学免疫学フロンティアセンター ワクチン学、
 - 4) 熊本大学 薬学部 地域イノベーション・エコシステム形成プログラム、
 - 5)熊本大学リーディング大学院 HIGO プログラム

1-13 Roles of Th2 cell-related transcription factors, GATA3, STAT5 and Runx3, in Th9 differentiation

○八木 良二、中山 俊憲

千葉大学大学院医学研究院 免疫発生学

1-14 IL-9は記憶 B 細胞に発現する IL-9R を介して抗体産生を促進する

- ○高塚 翔吾¹⁾²⁾、山田 紘之²⁾、羽生田 圭²⁾、猿渡 博²⁾、市橋 満里奈²⁾、金城 雄樹¹⁾、 宮崎 義継1)、北村 大介2)
 - 1)国立感染症研究所 真菌部、2)東京理科大学 生命医科学研究所

抗体依存的 insulitis モデルを用いた IgG4 関連疾患の病態解明

- ○佐々木 貴紀1)2)、久保 允人1)
 - 1) 東京理科大学 生命科学研究所 分子病態学研究部門、2) 慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科

1-16 エフェクター CD8 陽性 T 細胞の分化の可塑性によりメモリー CD8 陽性 T 細胞の 多様性が形成される

- 〇石亀 晴 $\dot{a}^{1(2)}$ 、Herndler-Brands Dietmar $^{2)}$ 、新中須 亮 $^{3)}$ 、井上 毅 $^{3)}$ 、米谷 耕平 $^{1)}$ 、 黒崎 知博¹⁾³⁾、Flavell Richard²⁾、岡田 峰陽¹⁾
 - 1) 理化学研究所 生命医科学研究センター、
 - 2) Department of Immunobiology Yale University School of Medicine.
 - 3)大阪大学免疫学 フロンティア研究センター

1-17 The Role of CTRP6 in Chronic Kidney Disease Progression

○紀 熙華、村山 正承、岩倉 洋一郎 東京理科大学 生命医科学研究所 実験動物学研究部門

1-18 三次元培養法を用いた脾臓 Lymphoid tissue organizer-like 細胞の解析

- 〇上野 湧太¹⁾、小田 朗永²⁾、西山 千春¹⁾、後飯塚 僚²⁾
 - 1)東京理科大学大学院、基礎工学研究科 生物工学専攻 免疫学研究室、
 - 2) 東京理科大学 生命医科学研究所 発生及び老化研究部門

1-19 脾臓髄外造血制御の破綻は骨髄増殖性疾患の発症に関与する

○小田 朗永

東京理科大学 生命医科学研究所 発生及び老化研究部門

オトギリソウ抽出エキスによるマクロファージ炎症性サイトカインの発現制御 1-20

- 〇新庄 記子 $^{1)}$ 、見市 文香 $^{1)}$ 、石丸 幹 $^{2)}$ 、吉田 裕樹 $^{1)}$
 - 1) 佐賀大学 医学部 分子生命科学講座 免疫学分野、
 - 2) 佐賀大学 農学部 生物資源開発学講座 植物代謝解析学分野

1-21 炎症性サイトカインを介した炎症拡大のシミュレーション

○須藤 麻希

大阪大学 理学研究科 生物科学専攻

第2日目 2018年7月27日

会場: 秋葉原コンベンションホール

ポスター3 11:10~11:40

2-01 シェーグレン症候群の病態形成における RORyt の役割

- ○飯塚 麻菜¹⁾、高橋 智²⁾、松本 功³⁾、住田 孝之³⁾、吉村 昭彦¹⁾
 - 1) 慶應義塾大学 医学部 微生物免疫学教室、2) 筑波大学医学医療系解剖学·発生学、
 - 3) 筑波大学医学医療系内科 (膠原病・リウマチ・アレルギー)

2-02 当院における SAPHO 症候群 20 症例の臨床的特徴

- 一サイトカインプロファイルによる解析
 - ○田村 誠朗

兵庫医科大学 内科学リウマチ膠原病科

2-03 ヒト臍帯血由来間葉系幹細胞による免疫調節と IL-27の関係性

- ○大脇 敏之¹⁾²⁾、溝口 出²⁾、杉山 大介¹⁾³⁾、善本 隆之²⁾
 - 1) 九州大学 先端融合医療創成センター、2) 東京医科大学 医学総合研究所 免疫制御部門、
 - 3) 九州大学病院 ARO 次世代医療センター

2-04 脳梗塞慢性期における制御性T細胞の機能解析

○伊藤 美菜子、吉村 昭彦

慶應義塾大学 医学部 微生物学免疫学教室

2-05 CD300a による制御性 T 細胞の制御メカニズム

- 〇中澤 優太 $^{1)}$ 、小田 ちぐさ $^{1)}$ 、Kankanam G. S. Udayanga $^{1)}$ 、中村 貴之 $^{1)}$ 、三木 春香 $^{1)}$ 、 渋谷 彰¹⁾²⁾
 - 1) 筑波大学 人間総合科学研究科 免疫制御医学、2) 筑波大学生存ダイナミクス研究センター

2-06 半月体形成性糸球体腎炎におけるケモカイン受容体と制御性 T 細胞(Treg)の 意義の解明

- ○酒井 亮太1121、伊藤 美菜子11、吉村 昭彦11
 - 1) 慶應義塾大学 医学部 微生物学・免疫学、2) 埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科

2-07 HMGB1が誘導する炎症反応阻害剤の創製と作用メカニズムの解明

- 〇玉田 賢弥 $^{1)2}$ 、中島 慎吾 1 、吉森 篤史 3 、佐藤 聡 1 、高澤 涼子 2 、田沼 靖一 $^{1)4}$
 - 1) 東京理科大学 薬学部 生化学、2) 東京理科大学 薬学部 医療分子生物学、3) (株) 理論創薬研究所、
 - 4) 東京理科大学研究推進機構総合研究院 ゲノム創薬科学

2-08 炎症誘導性 RNA を標的としてマウス疾患モデルで治療効果を示す新規化合物と その内在性標的 RNA の解析

- 〇根岸 英雄 1 、遠藤 信康 1 、中島 由希 1 、西山 達明 2 、西尾 純子 1 、土肥 武 2 、 谷口 維紹¹⁾
 - 1) 東京大学 生産技術研究所 炎症·免疫制御学社会連携研究部門、2) 興和株式会社 東京創薬研究所

2-09 胸腺内細胞分化における CD69 の重要性

- 〇木村 元子 $^{1/2)}$ 、伊木 明美 $^{2)}$ 、林﨑 浩史 $^{2/3)}$ 、遠藤 将大 $^{2)}$ 、中山 俊徳 $^{2)}$
 - 1) 千葉大学大学院 医学研究院 免疫細胞医学、2) 千葉大学大学院 医学研究院 免疫発生学、
 - 3) 国立感染症研究所 免疫制御

2-10 IFN y 耐性乳がんモデルにおける抗 CD4 除去抗体の肺転移抑制効果

- 〇上羽 悟史 $^{1/2}$ 、岩井 和貴 2 、Shand Francis 2 、石渡 義郎 $^{1/3}$ 、横地 祥司 $^{1/3}$ 、伊藤 哲 $^{1/3}$ 、 松島 綱治1)2)
 - 1)東京理科大学 生命医科学研究所 炎症·免疫難病制御部門、2)東京大学 大学院医学系研究科 分子予防医学教室、
 - 3) IDAC セラノスティクス株式会社

11:40~12:10 ポスター4

2-11 IFN-α産生能検査とがん患者の予後予測

○字野 賀津子

(公財)ルイ・パストゥール医学研究センター

2-12 肝星細胞が産生する IL-33の肝がん微小環境における活性化機構と役割

- ○蒲池 史卓¹⁾²⁾、中村 大²⁾、山﨑 翔太²⁾、中島 将博²⁾、新井 達也²⁾、羅 智文²⁾³⁾、 吉本 真 $^{3)}$ 、安藤 達也 $^{2)}$ 、原田 陽介 $^{4)}$ 、久保 允人 $^{5)6)}$ 、田口 速男 $^{2)}$ 、中江 進 $^{7)}$ 、 原 英二3)8)、大谷 直子1)2)
 - 1)大阪市立大学 大学院医学研究科 病態生理学、2)東京理科大学 理工学部 応用生物科学科、
 - 3)公益財団法人がん研究会 がん研究所、4)東京理科大学 薬学部 生命創薬科学科、
 - 5) 東京理科大学 生命医科学研究所 分子病態学研究部門、
 - 6) 理化学研究所 統合生命医科学研究センター サイトカイン制御研究チーム、
 - 7) 東京大学 医科学研究所 システム疾患モデル研究センター システムズバイオロジー研究分野、
 - 8) 大阪大学 微生物病研究所 遺伝子生物学分野

2-13 ケモカイン受容体会合分子フロントを標的とした 腫瘍促進性マクロファージ制御抗がん薬の開発

- 〇寺島 裕也 1 、遠田 悦子 1 、奥村 和弘 2 、板倉 明司 2 、永瀬 浩喜 2 、松島 綱治 1
 - 1) 東京理科大学 生命医科学研究所 炎症・免疫難病制御部門、2) 千葉県がんセンター研究所

2-14 Single-cell transcriptome によるマウス線維化肺のサイトカイン・ケモカイン発現 プロファイルの解明

- 〇七野 成之 $^{1)2)}$ 、橋本 真 $-^{1)2)3)}$ 、上羽 悟史 $^{1)2)}$ 、松島 綱治 $^{1)2)}$
 - 1) 東京理科大学 生命医科学研究所、2) 日本学術振興会 新学術領域研究、3) 金沢大学 医薬保健研究域医学系

2-15 avSG を介した抗ウイルス自然免疫の機能解析

- ○尾野本 浩司1)、高橋 朋子2)、中野 悠子2)、程 久美子2)3)、米山 光俊1)
 - 1) 千葉大学 真菌医学研究センター 感染免疫分野、2) 東京大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻、
 - 3) 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカルゲノム情報生命専攻

自然免疫系細胞内核酸センサーである RIG-I とそのリガンドとの認識を制御する 2-16 有機化合物の同定

- 〇佐藤 精-1、西本 遥-1、只野 慧1、島田 康弘2、中村 宜司2、高岡 晃教11) 北海道大学遺伝子病制御研究所 分子生体防御分野、2) 浅井ゲルマニウム研究所
- 2-17 結核菌の免疫制御性脂質 PGL を認識する ITAM 共役型受容体の同定
 - 〇原 博満 1 、豊永 憲司 1 、飯笹 英 $^{-1}$ 、中馬 康志 2 、清原 秀泰 2 、松尾 和浩 2
 - 1) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 免疫学分野、2) 日本ビーシージー株式会社

2-18 マイコバクテリア感染肺に誘導される IL-17A 産生細胞の多様性

- 〇梅村 正幸 $^{1)}$ 、儀間 香南子 $^{2)}$ 、高江洲 義 $^{-1)}$ 、中江 進 $^{3)}$ 、岩倉 洋一郎 $^{4)}$ 、松崎 吾朗 $^{1)}$
 - 1) 琉球大学 熱帯生物圏研究センター 感染生物学部門 分子感染防御学分野、2) 新潟大学 医学部 医学科、
 - 3) 東京大学 医科学研究所 システム疾患モデル研究センター システムズバイオロジー研究分野、
 - 4) 東京理科大学 生命医科学研究所 実験動物学研究部門

2-19 C型レクチンの真菌感染防御における役割

○鄭 琇絢、岩倉 洋一郎 東京理科大学 生命医科学研究所

2-20 Dectin-1/-2クラスターに存在する C型レクチン受容体の病原真菌認識機構

- ○矢部 力朗¹⁾、小林 睦月¹⁾、赤堀 ゆきこ¹⁾²⁾、西城 忍¹⁾
 - 1) 千葉大学 真菌医学研究センター 感染免疫分野、2) 国際医療福祉大学 成田保健医療学部

2-21 C型レクチン受容体 Dectin-1 による肺炎球菌の認識とその生体防御応答

- ○赤堀 ゆきこ¹⁾²⁾、矢部 力朗¹⁾、岩倉 洋一郎³⁾、西城 忍¹⁾
 - 1)千葉大学 真菌医学研究センター 感染免疫分野、2)国際医療福祉大学 成田保健医療学部 医学検査学科、
 - 3) 東京理科大学 生命医科学研究所 実験動物学研究部門